関西経理専門学校【通信】2025年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
商 業 簿 記 Ⅲ ・ Ⅳ	2 年	木 上 か お る	前期Ⅲ 後期Ⅳ

講義の目的および概要

日商簿記検定試験１級に対応すべく、商業簿記について問題演習を行いつつ、講義を進める。
また、生徒の就職後に必要となるであろう会計実務知識についても可能な範囲で紹介する。

講義のテーマ

一般的な資産、負債、損益計算をふまえつつ日商簿記検定１級において重要と思われる
特殊会計理論の解説演習を行う。

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	現金預金　金銭債権、貸倒引当金　有価証券		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
5	有形固定資産　リース取引　無形固定資産 繰延資産　引当金　退職給付会計		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
6	社債　純資産 デリバティグ取引　外貨換算会計	日商簿記検定試験1級	スクーリング ※遠隔者：集中講義	
7	税効果会計 前期試験		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
8	夏期休暇		※集中講義	
9	本支店会計		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
10	買取、合併、連結会計		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
11	連結会計	日商簿記検定試験1級	スクーリング ※遠隔者：集中講義	
12	会計理論、答案練習		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
1	後期試験		スクーリング ※遠隔者：集中講義	
2			※集中講義	
3		全経簿記検定試験上級		

評定方法

出席	30 %	定期試験	%
レポート	30 %	その他（スクーリング、単位修得試験）	40 %

指定教科書	参考図書
TAC出版 ・日商1級 商業簿記・会計学(Ⅱ) 合格テキスト ・日商1級 商業簿記・会計学(Ⅱ) 合格トレーニング ・日商1級 商業簿記・会計学(Ⅲ) 合格テキスト ・日商1級 商業簿記・会計学(Ⅲ) 合格トレーニング	
学習上の留意点	**必要教材(使用予定機材)**
演習問題の復習、税効果会計や連結会計など新しい理論の理解	
学生からの質問受付E-mailアドレス(可能な場合のみ)	**備 考 欄**
	実務家教員授業単位数：簿記8単位時間

授業担当者の実務経験について

木上かおる税理士事務所代表（税理士）として，一般社団法人や特定非営利活動法人（NPO法人）の設立と運営について取り組む。また，外資系翻訳企業の経理・総務責任者としても勤務した経歴があり，企業の経理実務に精通している。